

平成 23 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 吉村 治正

最終学歴	Department of Sociology, The University of Chicago	
取得学位	Ph.D in Sociology	
所属学会	日本社会学会、経済社会学会、行動計量学会	
専門分野	社会調査法、労働市場論	
研究課題	社会調査における非標本誤差の測定とその抑制について、専門職労働市場の形成について	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・社会学演習Ⅰ（九）（前期） ・社会学演習Ⅱ（九）（後期） ・地域社会学（前期） ・社会調査実習（一）（前期） ・社会体験実習（通年） ・統計解析実習（後期） ・社会調査法特殊講義（四）（後期） ・量的分析法（後期）
	大学院修士課程 担当科目 （博士前期課程含）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会学特殊講義（通年） ・社会調査法特殊講義Ⅰ（通年）
	大学院博士後期課程 担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・
【研究上の特記事項】	<p>①2011～2013年度 文科省科研費基盤研究（C）『郵送・インターネットによる実験的な職歴調査の実施』（23530623）研究代表者</p> <p>②2011～2013年度 文科省科研費基盤研究（C）『高齢者の社会情動的選択性とリスク志向性が及ぼす生活の質への影響』（23530825）（研究代表者：青森大学 澁谷泰秀）研究分担者</p>	
【教育上の特記事項】		
【社会的活動】		
【学内活動】 （学内職歴を含む）	学部内教務委員、広報委員、学生指導委員	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学術論文)				
① 「性役割分業意識の非対称な変容」	単著	2011年6月	慶應義塾大学法学研究会編『法学研究』第84巻6号	内閣府社会調査の調査項目が顕著な測定誤差を持つことを論証した。
②				
③				
④				
⑤				
(学会発表)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(その他)				
①				
②				
③				
④				
⑤				